

小学校第1学年 国語科(書写)年間指導計画

月	単元	教材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年・中学校との関連 ・異年齢交流 ・教科専門性の活用
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4	しよしやすたーとぶつく	けかじんこぶたうんい／のもなじまたえんを	1～3	・自分の名前の文字に関心をもち、学習課題に沿って、進んで自分の名前を書こうとすることができる。	1	・進んで自分の名前の文字や校内にある文字に関心をもち、学習課題に沿って自分の名前を書いたり、校内にあるさまざまな文字を探したりしようとしている。			○	観察作品		
		いしそしやた	4・5	・しよしや体操を行おうとすることができる。	1	・しよしや体操の4つの動きを理解し、学習課題に沿って、進んで書写体操を行おうとしている。			○	観察作品		
		せじをかかし	6・7	・文字を書くときの姿勢を正しくすることができる。	1	・文字を書くときの姿勢を正しくしている。	○			観察作品		
		ちえかんたびつのも	8・9	・筆記具の持ち方を正しくして書くことができる。	1	・筆記具の持ち方を正しくして書いている。	○			観察作品		
		んいをろかいこうなせ	10・11	・正しい姿勢と筆記具の持ち方で、いろいろな線を書くことができる。	1	・文字を書くときの姿勢と筆記具の持ち方を正しくして書いている。	○			観察作品		
5		「ほどめい」と	12・13	・点画の書き方(止め・払い)に注意しながら、丁寧に書くことができる。	2	・点画の書き方(止め・払い)に注意しながら、丁寧に書いている。	○			観察作品		・漢字は、点や画を組み立ててできていること(小2)
		「ほね」	14	・点画の書き方(はね)に注意しながら、丁寧に書くことができる。	1	・点画の書き方(はね)に注意しながら、丁寧に書いている。	○			観察作品		・漢字は、点や画を組み立ててできていること(小2)
6		かきじゅん	15	・筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		
		と「まおがれ」	16・17	・点画の書き方(曲がり・折れ)に注意しながら、丁寧に書くことができる。	2	・点画の書き方(曲がり・折れ)に注意しながら、丁寧に書いている。	○			観察作品		・漢字の点と画には名前があること(小2)
		「むすび」	18	・点画の書き方(結び)に注意しながら、丁寧に書くことができる。	1	・点画の書き方(結び)に注意しながら、丁寧に書いている。	○			観察作品		
		ちじのかた	19	・文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		

7	ひらがな	ことば	20・21	・点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		
		にすきなもののなあ	22・23	・点画の書き方や、まず目の用紙・罫線の用紙の書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・点画の書き方や、まず目の用紙・罫線の用紙の書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		
		かよたがきのかき	24	・点画の書き方や文字の形、横書きの書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・点画の書き方や文字の形、横書きの書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		
		いこかなことはな	25	・点画の書き方や罫線の用紙の書き方に注意しながら、丁寧に書くことができる。	1	・点画の書き方や罫線の用紙の書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		
9		らにがてないひ	26	・文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		
		い水てふみでようか	27	・点画の書き方(止め・はね・払い)に注意しながら書くことができる。	1	・点画の書き方(止め・はね・払い)に注意しながら、水書用筆で丁寧に書いている。	○			観察作品		
		あひつらまがな	42・43	・点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		
10	かたかな	かかきかたかなの	28・29	・点画の書き方(終筆・送筆)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・点画の書き方(終筆・送筆)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		
		あかたまたかなあ	44・45	・点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		
11	かん字	「ほ」 「とねめい」 「」	30・31	・点画の書き方(止め・はね・払い)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	2	・点画の書き方(止め・はね・払い)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		・漢字は、点や画を組み立ててできていること。(小2)
		「そまお」 「りがれり」 「」	32	・点画の書き方(折れ・曲がり・反り)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・点画の書き方(折れ・曲がり・反り)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		・漢字の点と画には名前があること。(小2)
		かきじゅん	33	・筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察作品		・書き順には、いくつかのきまりがあること。(小2)
		かかにたてか字いなど	34・35	・点画の長短や方向に注意して、文字を正しく書くことができる。	1	・点画の長短や方向に注意して、文字を正しく書いている。	○			観察作品		

小学校第2学年 国語科(書写)年間指導計画

月	単元	教材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年・中学校との関連 ・異年齢交流 ・教科専門性の活用
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4	いつも気をつけよう	し字をい書く	2・3	・文字を書くときの姿勢を正しくすることができる。	1	・文字を書くときの姿勢を正しくしている。	○			観察	・正しい姿勢をすること。(小1)	
		もえん方びつの	4・5	・筆記具の持ち方を正しくして書くことができる。	1	・筆記具の持ち方を正しくして書いている。	○			観察 作品	・正しい鉛筆の持ち方をすること。(小1)	
		ば書めしんの学しゅう	6・7	・積極的に教材内に提示される具体的な学習活動を知り、書写学習の見通しをもって以後の学習活動に取り組もうとすることができる。	1	・積極的に教材内に提示される具体的な学習活動を知り、書写学習の見通しをもって以後の学習活動に取り組もうとしている。			○	観察		
5		ん書きじゅ	8・9	・筆順に従って丁寧に書くことができる。	2	・筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察 作品	・書き順に気をつけて書くこと。(小1)	
		点と画の名前	10・11	・漢字が点画の組み合わせでできていることを理解し、点画の書き方に注意しながら書くことができる。	2	・漢字が点画の組み合わせでできていることを理解し、点画の書き方に注意しながら書いている。	○			観察 作品	・「とめ」「はね」「はらい」「まがり」「おれ」「むすび」「そり」に気を付けて書くこと。(小1)	
6		点や画の間	12	・点や画の間に注意して、文字を正しく書くことができる。	1	・点や画の間に注意して、文字を正しく書いている。	○			観察 作品		
		画の長さ	13	・点画の長短に注意して、文字を正しく書くことができる。	1	・点画の長短に注意して、文字を正しく書いている。	○			観察 作品		
		交画のりつ方き方と	14・15	・点画相互の接し方や交わり方に注意して、文字を正しく書くことができる。	2	・点画相互の接し方や交わり方に注意して、文字を正しく書いている。	○			観察 作品		
7	点や画の組み立て	ことば	16・17	・今までに学習した知識・技能を生かして丁寧に書くことができる。	1	・今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○			観察 作品		
		にげ書んくとうき用紙	18・19	・原稿用紙の使い方、点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	2	・原稿用紙の使い方、点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察 作品		
		きよ方こ書きの書	20	・点画の書き方や文字の形、横書きの書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。	1	・点画の書き方や文字の形、横書きの書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	○			観察 作品		

小学校第3学年 国語科(書写)年間指導計画

月	単元	教材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年・中学校との関連 ・異年齢交流 ・教科専門性の活用		
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度					
4	毛筆スタートブック	み毛 つ筆 のひ	2・3	・進んで毛筆の特徴を理解し、学習の見通しをもって毛筆で学習する意義を話し合おうとすることができる。	2	・進んで毛筆の特徴を理解し、学習の見通しをもって毛筆で学習する意義を話し合おうとしている。	○			観察				
		じ用 ゆ具 んのび	4・5	・毛筆用具の準備の仕方を理解することができる。		・毛筆用具の準備の仕方を理解している。	○			観察				
		し書 せく いとき の	6・7	・毛筆で書くときの姿勢や筆の持ち方を理解して、姿勢や持ち方を正しくすることができる。		・毛筆で書くときの姿勢や筆の持ち方を正しくしている。	○			観察	・正しい姿勢をすること。 (小2)	・正しい姿勢をすること。 (小4)		
		た／くえ づ用らん け具べび のよつかうと	8・9	・筆の持ち方や腕の動かし方、毛筆用具の片づけ方を理解することができる。		・筆の持ち方や腕の動かし方、毛筆用具の片づけ方を理解している。	○			観察	・正しい鉛筆の持ち方をすること。 (小2)	・正しい筆の持ち方をすること。 (小4)		
		め学 方習 の進	10・11	・学習の進め方を理解することができる。		・学習の進め方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを理解している。	○			観察				
		書たとほ きむじ先 きくの向 ／の空かき	12・13	・毛筆で書くときの穂先の向きや軸の傾き、空書きのしかたを理解することができる。		・毛筆で書くときの穂先の向きや軸の傾き、空書きのしかたを理解している。	○			観察				
5	漢字の筆使い	し点 ゆ画 るの い	14・15	・点画の種類を理解することができる。	2	・点画の種類を理解している。	○			観察	・「とめ」「はね」「はらい」「まがり」「おれ」「むすび」「そり」に気を付けて書くこと。(小2)	・点画の種類を確かめ、点画の書き方や筆圧などに注意して書くこと。(小4)		
		横 画	16・17	・毛筆を使用して、横画の書き方への理解を深めて書くことができる。	2	・毛筆を使用して、横画の書き方への理解を深めて書いている。	○			観察 作品				
6		たて 画	18・19	・毛筆を使用して、縦画の書き方への理解を深めて書くことができる。	2	・毛筆を使用して、縦画の書き方への理解を深めて書いている。	○			観察 作品				
		お れ	20・21	・毛筆を使用して、折れの書き方への理解を深めて書くことができる。	2	・毛筆を使用して、折れの書き方への理解を深めて書いている。	○			観察 作品				
7		み書小 よい筆 うてで	22・23	・小筆の使い方を理解して、正しい持ち方で書くことができる。	1	・小筆の使い方を理解して、正しい持ち方で書こうとしている。	○			観察 作品				
		書手 き紙 方の	24・25	・手紙の書き方を理解し、今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	硬2	・手紙の書き方を理解し、今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○			観察 作品				
9		方横 書書 きき	26・27	・横書きの書き方に注意して書くことができる。	適宜	・横書きの書き方に注意して書いている。	○			観察 作品				
		方力 の 入 れ	28	・毛筆を使用して、筆圧に注意して書くことができる。	1	・毛筆を使用して、筆圧に注意して書いている。	○			観察 作品			・「とめ」「はね」「はらい」「まがり」「おれ」「むすび」「そり」に気を付けて書くこと。(小2)	・点画の種類を確かめ、点画の書き方や筆圧などに注意して書くこと。(小4)

月	単元	教材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年・中学校との関連 ・異年齢交流 ・教科専門性の活用
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
10		右左ははらい・	29～31	・毛筆を使用して、左払い・右払いの書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くことができる。	3	・毛筆を使用して、左払い・右払いの書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書いている。	○			観察作品	「てり」に丸を付けて書くこと。(小2)	「は」などに注意して書くこと。(小4)
		点・はね	32・33	・毛筆を使用して、点・はねの書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くことができる。	2	毛筆を使用して、点・はねの書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書いている。	○			観察作品		
		曲がり	34・35	・毛筆を使用して、曲がりの書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くことができる。	2	・毛筆を使用して、曲がりの書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書いている。	○			観察作品		
11		ことば	36・37	・今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	硬1	・今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○					
	平仮名の筆使	小筆の使い方	38・39	・毛筆を使用して、平仮名の筆使い(丸み)への理解を深め、筆圧などに注意して書くことができる。	2	・毛筆を使用して、平仮名の筆使い(丸み)への理解を深め、筆圧などに注意して書いている。	○			観察作品		
12	漢字の組み立て 文字の配列	て部分の組み立て	40・41	・左右の部分でできている漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。	硬1	・左右の部分でできている漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書いている。	○			観察作品	・字の形(外形・中心)に注意しながら、丁寧に書くこと。(小2)	・筆順と字形の関係を理解して、形を整えて書くこと。(小4)
		行の中心	42	・配列(行の中心)に注意して読みやすく書くことができる。	硬1	・配列(行の中心)に注意して読みやすく書いている。	○			観察作品	・字の形(外形・中心)に注意しながら、丁寧に書くこと。(小2)	・漢字や仮名の大きさ、配列(行の中心と字間)に注意して書くこと。(小4)
		るでかきなてい	43	・筆記具の持ち方を正しくして書くことができる。	適宜	筆記具の持ち方を正しくして書いている。	○			観察作品		
1・2・3	まとめ	書きぞめ	44～47 61～64	・今までに学習した知識・技能を生かして書き初めを書くことができる。	5	・今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○			観察作品		
		めの三年と生	48・51	・今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	3	・今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○			観察作品		
		たもいと知り	52・53	・全国で作られている筆・紙・墨・硯を知り、毛筆用具や書写学習への関心を高めることができる。	1	・全国で作られる毛筆用具や、その作り方を理解している。	○			観察作品		
総時間数(35)時間												

小学校第4学年 国語科(書写)年間指導計画

月	単元	教材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年・中学校との関連 ・異年齢交流 ・教科専門性の活用
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4	いつも気をつけよう	進め学習の	巻頭	・学習の進め方を理解することができる。	1	・学習の進め方を理解している。	○			観察		
		たび用づ／具け用の具のゆかん	2	・毛筆用具の準備の仕方と片付け方を理解することができる。		・毛筆用具の準備の仕方・片付け方を理解している。	○			観察		
		し書せくいきの	3	・書くときの姿勢を正しくすることができる。		・書くときの姿勢を正しくしている。	○			観察	・正しい姿勢をすること。(小3)	・正しい姿勢をすること。(小5)
		よト／筆うをタの活用し方	4・5	・筆の持ち方を正しくし、タブレット端末を活用することができる。		・筆の持ち方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを理解している。	○			観察		
		類点画の種	6・7	・点画の種類を確かめ、点画の書き方や筆圧などに注意して書くことができる。		・点画の種類を確かめ、点画の書き方や筆圧などに注意して書いている。	○			観察作品	・点画の種類を理解すること。(小3)	
5	漢字の組み立て	て部分(の左組み)立	8・9	・左右の部分でできている漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。	3	・左右の部分でできている漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書いている。	○			観察作品	・左右の部分でできている漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと。(小3)	・漢字の部分の組み立て方への理解を深めて書くこと。(小5)
		下立部(て分の方)組上み	10・11	・上下の部分でできている漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。	3	・上下の部分でできている漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書いている。	○			観察作品		
6	字の形	字筆形順と	12・13	・筆順と字形の関係を理解して、形を整えて書くことができる。	4	・筆順と字形の関係を理解して、形を整えて書いている。	○			観察作品	・毛筆を使用して、はらい・はね・点・曲がりの書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くこと。(小3)	・点画のつながりと字形の関係を理解し、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くこと。(小5)
7		向画の方	14・15	・画(左払い)の方向を理解し、形を整えて書くことができる。	2	・画(左払い)の方向を理解し、形を整えて書いている。	○			観察作品		
9	平がな(折)の筆	れ平(な)折	16・17	・毛筆を使用して、平仮名の筆使い(折れ)への理解を深め、筆圧などに注意して書くことができる。	3	・毛筆を使用して、平仮名の筆使い(折れ)への理解を深め、筆圧などに注意して書いている。	○			観察作品		
10		なノーとう達人に	18・19	・漢字や仮名の大きさ、配列(行の中心と字間)に注意して書くことができる。	硬2	・漢字や仮名の大きさ、配列(行の中心と字間)に注意して書いている。	○			観察作品	・配列(行の中心)に注意して読みやすく書くこと。(小3)	・漢字や仮名の大きさに注意して書くこと。(小5)
		横書きの書き方	20	・漢字や仮名の大きさ、配列(横書き)に注意して書くことができる。	1	・漢字や仮名の大きさ、配列(横書き)に注意して書いている。	○			観察作品		・用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。(小5)

月	単元	教材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年・中学校との関連 ・異年齢交流 ・教科専門性の活用
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
11	文字の配列	ブよみ ツうん クS D G考 sえ	21 ～ 24	・今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	1	・今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○			観察作品		
		ことば	25	・今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	硬1	・今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○			観察作品		
		大漢 きさ さ どう しの	26 ・ 27	・漢字どうしの大きさに注意して書くことができる。	3	・漢字どうしの大きさに注意して書いている。	○			観察作品		
		書リー きフ 方レ ット の	28 ・ 29	・漢字や仮名の大きさ、配列(行の中心と字間)に注意して書くことができる。	硬2	・漢字や仮名の大きさ、配列(行の中心と字間)に注意して書いている。	○			観察作品		
	12	うを町 伝の え安 よ全	30 ・ 31	・今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	適宜	・今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○			観察作品		
1・2・3	まとめ	書き き ぞめ	32 ～ 35 49 ～ 52	・今までに学習した知識・技能を生かして書き初めを書くことができる。	5	・今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○			観察作品		
		と四 め年 生の ま	36 ～ 39	・今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	3	・今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○			観察作品		

総時間数(35)時間

小学校第5学年 国語科(書写)年間指導計画

月	単元	教材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年・中学年との関連 ・異年齢交流 ・教科専門性の活用
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4	いつも気をつけよう	め学 方習 の進	巻頭	・学習の進め方を理解することができる。	適宜	・学習の進め方を理解している。	○			観察		
		具用の 具のか たの準 づけ／ 用	2	・毛筆用具の準備の仕方と片付け方を理解することができる。	適宜	・毛筆用具の準備の仕方・片付け方を理解している。	○			観察		
		の書 しく せとき	3	・書くときの姿勢を正しくすることができる。	適宜	・書くときの姿勢を正しくしている。	○			観察		
		よト／筆 うをタの 活ブ持 用レち しッ方	4・5	筆の持ち方を正しくし、タブレット端末を活用することができる。	適宜	筆の持ち方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを理解している。	○			観察		
5	漢字の組み立て	方部 ①分の へに組 みよう 立て	6・7	・「によう」をもつ漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。	4	・「によう」をもつ漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書いている。	○			作品観察	・左右の部分でできている漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと(小4) ・三つの部分でできている漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと(小6)	
		て部 方分 ②の組 み立	8	・漢字の部分の組み立て方への理解を深めて書くことができる。	硬1	・漢字の部分の組み立て方への理解を深めて書いている。	○			作品観察		
		る漢 字の 書き 方ろ い	9	・速く書く場面で使ってもよい書き方を理解することができる。	適宜	・速く書く場面で使ってもよい書き方を理解している。	○			作品観察		
6	書くときの速さ	さ書 くとき の速	10	・場面と書く速さの関係を理解し、書く速さを意識して書くことができる。	硬1	・場面と書く速さの関係を理解し、書く速さを意識して書いている。	○			作品観察		
		のビイ 書ユニ タ 方メ モ	11	・速く正確に書き留めるための方法を理解し、書く速さを意識して書くことができる。		・速く正確に書き留めるための方法を理解し、書く速さを意識して書いている。	○			作品観察		
		と／手 活手書 字書き きの文 力 字	12・13	・手書きや手書き文字のよさについて理解することができる。		・手書きや手書き文字のよさについて理解している。	○			作品観察		

総時間数(35)時間

小学校第6学年 国語科(書写)年間指導計画

月	単元	教材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容	上級学年・中学年との関連 ・異年齢交流 ・教科専門性の活用
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4・5	いつも気をつけよう	進学 め習 方の	巻 頭	・学習の進め方を理解 することができる。	適 宜	・学習の進め方を理解し ている。	○			観察		
		けの備 用か／ 具た 用の 具準	2	・毛筆用具の準備の 仕方と片付け方を理 解することができる。	適 宜	・毛筆用具の準備の仕 方・片付け方を理解し ている。	○			観察		
		の書 姿く 勢と き	3	・書くときの姿勢を正し くすることができる。	適 宜	・書くときの姿勢を正し くしている。	○			観察		
		しブ筆 よれの うッ持 ちを方 活／用 タ	4・ 5	筆の持ち方を正しくし、 タブレット端末を活用 することができる。	適 宜	筆の持ち方やタブレット 端末を使う姿勢・活用の しかたを理解している。	○			観察		
	漢字の 組み立 て	分方部 ～①分 へ三組 みの立 部て	6 ～ 8	・三つの部分でできて いる漢字の組み立て 方を理解し、形を整え て書くことができる。	5	・三つの部分でできて いる漢字の組み立て方 を理解し、形を整えて書 いている。	○			作品 観察	・「によう」を もつ漢字の 組み立て方 を理解し、形 を整えて書く こと(小5)	・楷書に調 和する仮名 の筆使いや 字形のポイ ントを理解 して、小筆 で「いろは 歌」を書く こと(中1)
		て組部 方み分 ②立の	9	・漢字の部分の組み 立て方への理解を深 めて書くことができる。	硬 1	・漢字の部分の組み立 て方への理解を深めて 書いている。	○			作品 観察		
7	点画の つながり	読点画 のやす さな がり と	10 ・ 11	・点画のつながりと読 みやすさの関係を理 解し、穂先の動きと点 画のつながりを意識し て書くことができる。	4	・点画のつながりと読 みやすさの関係を理解し、 穂先の動きと点画のつ ながりを意識して書いて いる。	○			作品 観察	・点画のつな がりや字形 の関係を理 解し、穂先の 動きと点画 のつながりを 意識して書く こと	
9		が筆 り順と 点画の つな	12 ・ 13	・筆順と点画のつな がり意識して、字形を 整えて書くことができ る。	4	・筆順と点画のつな がり意識して、字形を整 えて書いている。	○			作品 観察	・筆順と字形 の関係を理 解し、穂先の 動きと点画 のつながりを 意識して書く こと(小5)	
10		用紙に 合った 文字の 大きさと 配列	14 ・ 15	・用紙全体との関係に 注意して、文字の大き さや配列などを決めて 書くことができる。	4	・用紙全体との関係に 注意して、文字の大き さや配列などを決めて書 いている。	○			作品 観察	・漢字や仮 名の大き さに注意し て書くこと ・漢字や仮 名の大き さ、配列に 注意する とともに、 目的に 応じて使 用する筆 記具を選 び、その 特徴を生 かして書 くこと(小 5)	・文や文章 を読みやす く書くため の、文字の 大きさや配 列のポイント を確認する こと ・文字の 大きさと配 列を意識し て、小筆で 「夏の夜や …」を書く こと(中1)
				・用紙全体との関係に 注意して、文字の大き さや配列などを決めて 書くことができる。	硬 1	・用紙全体との関係に 注意して、文字の大き さや配列などを決めて書 いている。	○			作品 観察		

